

マツダスタジアム建設に係る資金計画について

(平成 19 年 5 月：広島新球場（仮称）事業計画より)

1 事業費及び財源内訳

- スタジアム建設に要する費用は、以下に示すように、用地取得費 54.75 億円、建設費 90 億円の計 144.75 億円であった。
- このうち、用地取得費の 51.55 億円、建設費の 35.66 億円は、使用料収入でまかなうこととされていた。

(1) 用地取得費

事業費	用地取得費 54.75 億円	
財源内訳	使用料負担対象分 51.55 億円	下水道国庫補助金 3.20 億円

(2) 建設費

事業費	建設費 90.00 億円				
財源内訳	国 〔まちづくり 交付金〕 7.08 億円	使用料負担対象分 35.66 億円	市・県・経済界負担分 46.00 億円		
			広島市 23.00 億円	広島県 11.50 億円	経済界 11.50 億円
たる募金等寄附金 1.26 億円					

2 年間使用料

- 当初計画によれば、年間使用料は 6.57 億円であったが、平成 24 年度は 7.45 億円の使用料収入があった。

(1) 予定額

年間使用料 6.57 億円		
維持管理費 2.30 億円	用地費充当分 2.54 億円	建設費充当分 1.73 億円

(内訳)・カーブ	5.79 億円 (88.2%)
〔 球 場 使 用 料 : 3.80 億円 目的外使用料 : 1.99 億円 〕	
・マスコミ	0.62 億円 (9.4%)
・アマチュア	0.16 億円 (2.4%)
合 計	6.57 億円

(2) 実績 (平成 24 年度)

(内訳)・カーブ	6.52 億円 (87.5%)
〔 球 場 使 用 料 : 4.09 億円 目的外使用料 : 2.43 億円 〕	
・マスコミ	0.87 億円 (11.7%)
・アマチュア	0.06 億円 (0.8%)
合 計	7.45 億円



広島ボールパークタウン整備事業

平成25年12月

都市に豊かさと潤いを

三井不動産